

# ERIKO MAKIMURA MISUNDELSE De Syv Dødsynder

Feat: Yoshiaki Iwao (dans)

コンサートピアニスト牧村英里子演出の七つの大罪を原案としたコンサートパフォーマンス「MISUNDELSE (嫉妬)」が、来たる2017年11月16日～19日、コペンハーゲンのKoncertKirkenにて4夜連続で上演されます。昨年11月に上演され、大きな反響をよんだ「FRÅDSERI (飽食)」に引き続き、七つの大罪シリーズ第二弾となります。

各国のアートプロジェクトのプロデューサー、ダイレクターでもある牧村英里子は、芸術シーンを牽引するアーティストとしてスカンジナビア諸国をはじめ、ギリシャ、マレーシア、日本等、世界各地で精力的に活動しています。京都市立芸術大学並びに同大学院、ベルリン芸術大学、ハノーファー音楽大学に学び、日本・ヨーロッパにおいて数々のコンクールでの優勝歴のある牧村英里子は、2010年より独自の新しいアートフォーム「コンサートパフォーマンス」「CHAMBER CABARET」を確立、高い評価を受けています。

MISUNDELSEとは、日本語では「嫉妬」と訳され、主にカトリック教会で言及される、人間を罪に導く可能性があると言われる「七つの大罪」～7つの欲望や感情～のうちのひとつです。「七つの大罪」はしばしば芸術のモチーフとして取り上げられ、ヨーロッパでは古くから多くの芸術家によって様々な解釈・表現がなされてきました。

21世紀において、怒りや驕り、エゴ、野心といった感情を表に出すことは比較的寛容であるとはいえ、「嫉妬」をあらわにすることは、まだタブーと言えます。プライドや自尊心がそれを許さないこともあります。

この「嫉妬」という、無力と頹廢の匂いの入り混じった複雑な魔性の感情に魅せられ取り憑かれた牧村は、ゲストパフォーマーの巖良明氏と共に、舞台上で嫉妬の渦の中に足掻き、その中であって光明を見出すための葛藤の限りを尽くします。

作中では、時に心の痛みを伴う表現もあるでしょう。しかし、人間の本質を白昼にさらし、先の見えない混沌の世に生きながらも前進していく過程を、観衆の皆さまと共有したい。ご来場を一同心よりお待ち申し上げております。

牧村 英里子

演出・ピアノ：牧村英里子  
ゲスト：巖良明 (パフォーマンス)

日時：2017年11月16日 (木) ～19日 (日) 20:00開演  
会場：KoncertKirken (Blågårds Plads 6A, 2200 København N)  
チケット：一般170kr、学生70kr  
前売券は[billetto.dk](http://billetto.dk)より購入できます。

この公演は、日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念イベントです。

お問合せ：Sigrún Gudbrandsdóttir (広報) [hello@sigrun.nu](mailto:hello@sigrun.nu)





**ERIKO MAKIMURA**  
*præsenterer*  
koncertperformance

# MISUNDELSE

**De Syv Døds synde**

Feat: Yoshiaki Iwano (dans)

**16-19 nov 2017**

**KoncertKirken**  
Bjergs Fælles GA 2230 København N  
[www.koncertkirken.dk](http://www.koncertkirken.dk)

Find billet på [www.billetter.dk](http://www.billetter.dk)